

平成20年度における県営名古屋空港の利用状況

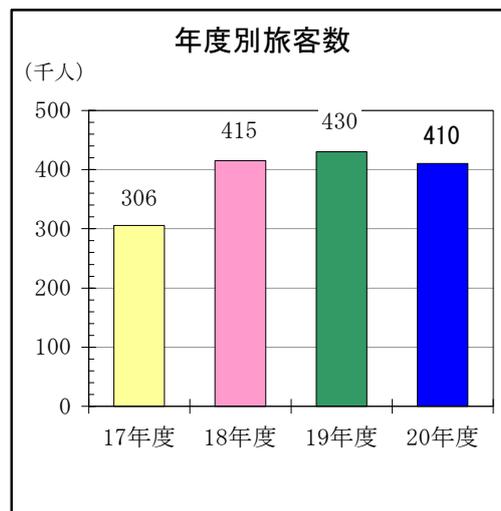
平成20年度における県営名古屋空港の利用状況をまとめましたのでお知らせします。

1 航空関係

(1) コミューター航空旅客

20年度実績 * 便数は年度末現在、()は前年度実績

路線	便数 (往復/日)	旅客数 (人)	搭乗率 (%)	旅客数対 前年度比 (%)
帯広	1 (1)	22,662 (25,481)	63.0 (70.2)	88.9
秋田	2 (2)	39,194 (47,082)	53.9 (62.1)	83.2
山形	1 (1)	19,935 (22,471)	54.8 (61.7)	88.7
新潟	2 (2)	43,008 (46,105)	59.2 (63.5)	93.3
高知	2 (2)	40,362 (45,490)	55.6 (62.7)	88.7
松山	2 (2)	40,814 (46,331)	53.7 (63.7)	88.1
熊本	1 (2)	32,604 (39,959)	60.2 (55.6)	81.6
長崎	2 (2)	39,367 (42,946)	56.6 (59.3)	91.7
福岡	5 (5)	132,553 (114,223)	68.4 (62.8)	116.0
合計	18 (19)	410,499 (430,088)	60.0 (62.1)	95.4



※熊本便はH20.11.1から1往復減(2往復/日→1往復/日)

※H21.2.1から松山便は1往復/日、福岡便は4往復/日をエアバスA320neo(76席)で運航

その他はCRJ200(50席)で運航

※開港からの累積旅客数:1,590,822人(H17.2.17-H21.3.31)

(2) 国際ビジネス機

年度	17年度	18年度	19年度	20年度
飛来機数	90機	119機	143機	97機
機体の国籍	米国:57 中国:10 日本:5 オーストラリア:5 バミューダ:4 その他:9	米国:104 英国:5 中国:3 その他:7	米国:122 日本:7 中国:4 その他:10	米国:86 日本:3 その他:8

※国際運航を伴うものに限った数値で、国内のみの運航は含まない。

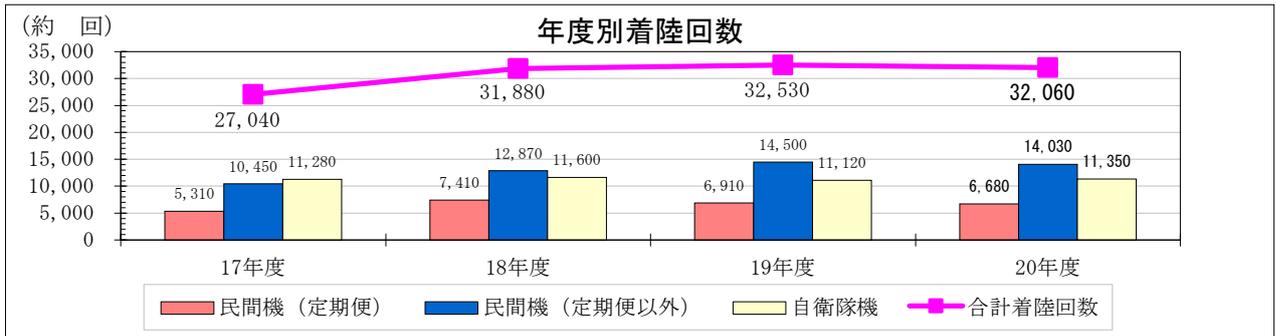
※開港からの総飛来数:455機(H17.2.17-H21.3.31)

(3) 着陸回数

区分	20年度	19年度
民間機	約20,710回	約21,410回
定期便(通勤機)	(約6,680回)	(約6,910回)
定期便以外(*)	(約14,030回)	(約14,500回)
自衛隊機	約11,350回	約11,120回
合計	約32,060回	約32,530回

※タッチアンドゴーなどの訓練飛行を含みます。

*定期便以外は、上記「国際ビジネス機」、国内運航のビジネス機、報道取材、調査測量、航空撮影、消防、警察等の総数。



2 アクセス関係

(1) バス *便数は各年度3月末ダイヤに基づく。

○名古屋駅⇄空港、勝川駅⇄空港 (運行: あおい交通)

路線	20年度		19年度	
	便数/日	利用者数	便数/日	利用者数
名古屋駅→空港	38	57,940人	25	44,628人
空港→名古屋駅	37	74,472人	23	65,099人
合計	75	132,412人	48	109,727人
勝川駅→空港	15	2,211人	—	—
空港→勝川駅	18	1,941人	—	—
合計	33	4,152人	—	—

※ 勝川・空港間は平成20年11月10日運行開始

○西春駅⇄空港 (運行: 名鉄バス)

路線	20年度		19年度	
	便数/日	利用者数	便数/日	利用者数
西春駅→空港	35(32)	20,719人	35(32)	29,744人
空港→西春駅	35(33)	27,233人	35(32)	31,311人
合計	70(65)	47,952人	70(64)	61,055人

※ () 内は土・日・祝の1日あたり便数

(2) 駐車場利用

区分	20年度	19年度
利用台数	110,990台	105,111台
(内通勤機-航空旅客分)	62,210台	62,106台